年　　　月　　　日

様

給水装置工事検査報告書

　　　　　　番地

施行場所　　　　　　市　　　　　　町　　　丁目　　　　　番　　　　　　号

指定工事事業者　　住　　所

氏　　名

電話番号

主任技術者　　第　　　　　　　号

氏　　名

次のとおり主任技術者による竣工検査を行ったので報告します。

書類検査

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 検査項目 | 検査の内容 | 確認欄 |
| 位置図 | 工事箇所が確認でき、道路及び主要な建物名を記入している |  |
| 建物の位置、構造が分かりやすく記入している |  |
| 平面図及び立体図 | 道路種別等附近の状況が分かりやすく記入している |  |
| 隣接家屋の水栓番号及び境界を記入している |  |
| 分岐部のオフセットを記入している |  |
| 各部の材料、口径及び延長を記入している |  |
| 給水管及び給水器具は性能基準適合品を使用している |  |
| 構造及び材質基準に適合した適切な施行方法をとっている |  |

この検査報告書は、今回の水道工事完了後に当社で竣工検査を行った結果、異常はありませんでしたが、今後、お客さまの水道に異常が発生した場合には、当社までご連絡ください。

現地検査

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 検査種別及び検査項目 | 検査の内容 | 確認欄 |
| 屋外の検査 | 分岐部・メーター位置等のオフセット | 正確に測定している |  |
| 水道メーター・止水栓 | 水道メーターは逆付けや偏りがなく水平に取り付けられている |  |
| 止水栓の操作に支障がない |  |
| 埋設深さ | 所定の深さを確保している |  |
| 管延長 | 竣工図と整合している |  |
| ボックス等 | 傾きがなく、設置基準に適合している |  |
| 仕切弁等 | スピンドルの位置がボックスの中心にある |  |
| 配管 | 配管 | 口径、延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合している |  |
| 水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための適切な処置をしている |  |
| 逆流防止のための給水器具の設置、吐水口空間の確保等がされている |  |
| クロスコネクションになっていない |  |
| 接合 | 適切な接合が行われている |  |
| 管種 | 性能基準適合品の使用を確認した |  |
| 給水用具 | 給水器具 | 性能基準適合品の使用を確認した |  |
| 接続 | 適切な接続が行われている |  |
| 貯水槽 | 吐水口空間の測定 | 吐水口と越流面等との位置関係の確認を行った |  |
| オーバーフロー管、通気管の防虫網とマンホールの鍵の確認を行った |  |
| 路面復旧 | 路面に凹凸等がなく、標示等を復旧している |  |
| 性能検査 | 通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、メーター経由の確認及び給水器具の吐水量、動作状態などについて確認した |  |
| 耐圧試験 | 1.75MＰaの水圧を1分間以上保持し、漏水及び抜け出しなどないことを確認した |  |
| 水質の確認（貯水槽の時） | 色、濁り、臭味、残留塩素等の確認を行った |  |

※今回の給水装置工事で施行した箇所について○印を記入しています。